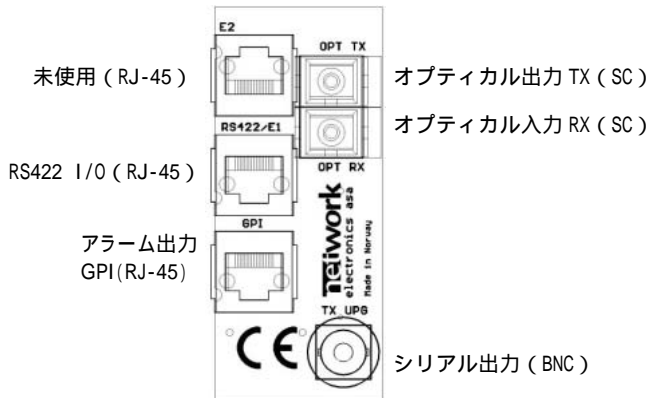


D422-13T, -7.5dBm (0dBm) RS422 双方向リンクコンバータ

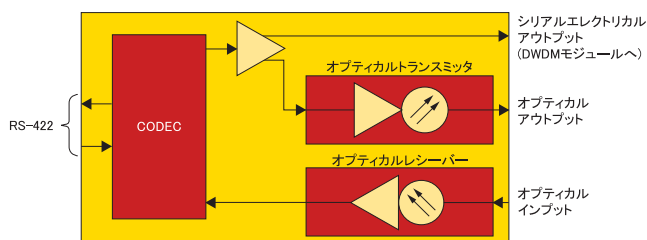
RS422 シリアルデータ用双方向リンクコンバータです。通信波長を2波使用してフルデュプレックス通信が可能です。13Tは、TX用出力波長が1310nmを使用しています。出力は-7.5dBmと高出力の0dBmをラインナップしています。RX受信側には、通常のO/Eコンバータ同様1200~1620nm波長に対応する広帯域PINダイオードを搭載しています。また航空機の制御システムにも採用されているBITE(Built In Test Equipment)回路を内蔵しているためGYDAコントローラなどと組み合わせて外部からの制御監視が容易に構築可能です。



D422-13T モジュール



バックプレーン



ブロックダイアグラム

端子番号	名称	詳細
1	General Error	モジュール異常
2	Lost of Signal	光入力欠落
3	Laser Fail	レーザー動作異常
4		未使用
5		未使用
6		未使用
7		未使用
8	GND	共通グラウンド

GPI 端子ピン配列



87654321

D422-13T, -7.5dBm/0dBm

入出力信号 (電気) :

フォーマット : RS422

ビットレート : DC ~ 115.2kbps

レイテンシー : 400ns(一方向)、および 5ms/km

オプティカルファイバー加算

コネクタ : RJ-45 レセプタクル 8 ピン

入力信号 (オプティカル) :

対応光ファイバー : シングルモード 9/125 μm

マルチモード 50/125 μm コンパチブル

受光デバイス : PIN ダイオード

受信感度 : -30dB 以上

受光波長範囲 : 1200 ~ 1620nm

(2nd, 3rd ウィンドウ)

コネクタ : SC コネクタ (UPC 研磨端面)

コネクタリターンロス : 40dB 以上

出力信号 (オプティカル) :

対応光ファイバー : シングルモード 9/125 μm

レーザー : F-P レーザー

出力波長 : 1310nm, ±40nm,

レーザー出力 : -7.5dBm または 0dBm

コネクタ : SC コネクタ (UPC 研磨端面)

コネクタリターンロス : 40dB 以上

(SM ファイバ)

電源、その他 :

電源 : +5V DC / 2.4W 最大

バックプレーン取り付けネジ : 2.6mm

コントロール : 外部モニター、リモート用 RS485、

BITE 回路搭載 (リモート監視、制御可能)、GYDA コントローラ対応

LED インジケータ項目 :

ステータス、入力光信号ロス、レーザー異常

GPI アラーム端子 : RJ-45 レセプタクル 8 芯

出力 : オープンコレクタ、最大 +30V / 100mA